

# 奈良県の労働市場の動き（平成30年10月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.50倍で、前月より0.04ポイント低下しました。
- 全国は1.62倍で、奈良県は0.12ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.63倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、24,994人、前月より0.8%減少しました。  
前年同月比では、42か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、16,684人、前月より1.9%の増加となりました。  
前年同月比では、88か月連続の減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.19倍でした。  
前月より0.28ポイント下回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は、8,942人、前月と同水準となりました。  
前年同月比で、2か月ぶりの増加となりました。

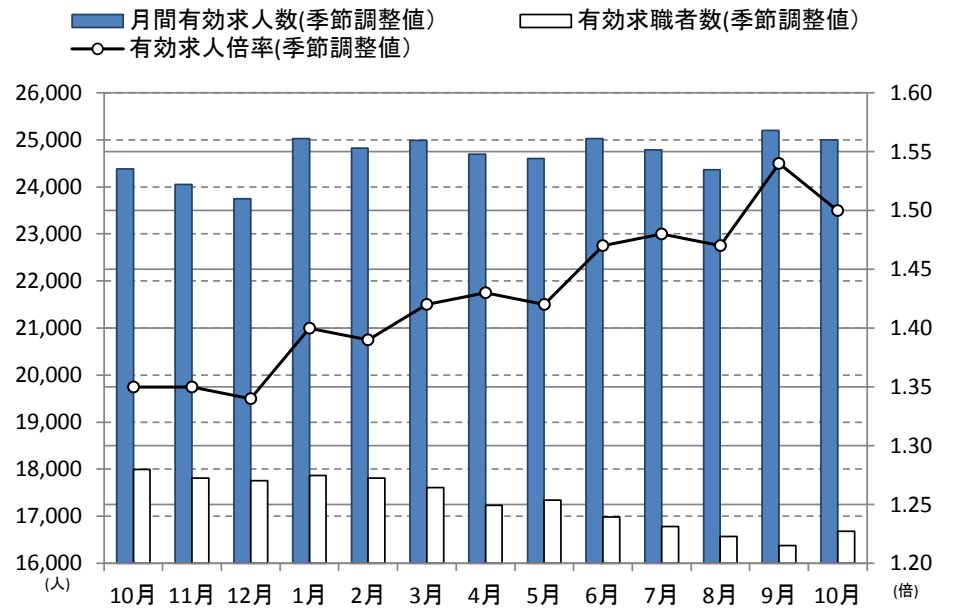
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比19.0%増)、  
製造業(同3.5%増)、  
運輸業、郵便業(同23.3%増)、  
卸売業、小売業(同4.4%減)、  
宿泊業、飲食サービス業(同16.5%減)、  
医療、福祉(同7.7%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同7.3%増)

- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,957人でした。  
パート求人の比率は50.9%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,083人で前月より12.8%の増加となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,241件でした。  
前年同月比で5.3%の増加となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,973人でした。  
前年同月比で6.1%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人数・有効求職者数・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

